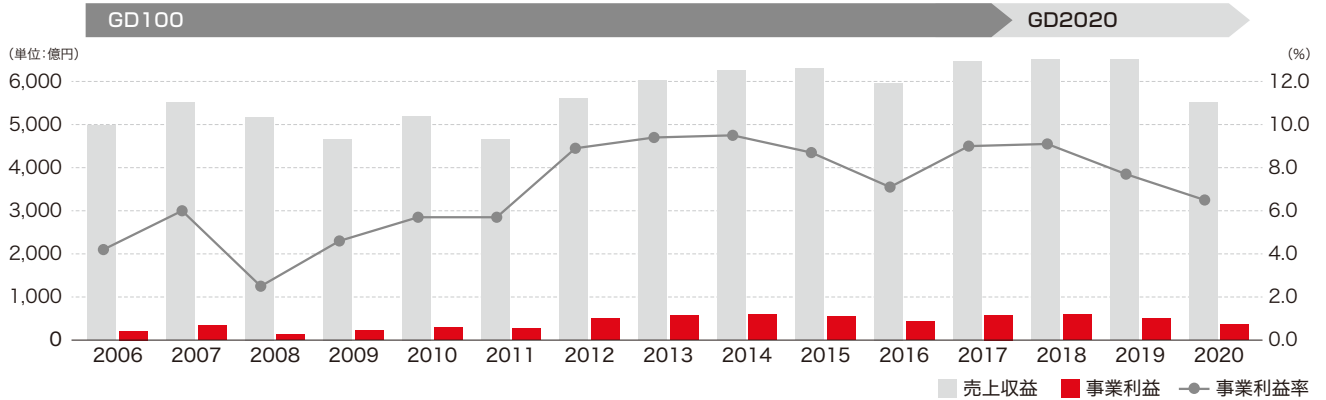


過去の中期経営計画の振り返り

業績の推移



過去の中期経営計画の総括



GD100(グランドデザイン100) 2006年度~2017年度

4フェーズ12年間でグローバル展開を推進、着実に成長

グローバル展開の進展

- 生産、販売、技術での拠点ネットワークの拡充
- 新車用タイヤの海外ビジネス拡大
- グローバルでのブランドの認知度向上 (2015年より英国プレミアリーグ「チェルシーFC」とパートナー契約)



英国プレミアリーグ「チェルシーFC」とパートナー契約を2015年に締結

環境貢献技術の向上

- 環境貢献商品比率100%達成
- 低燃費市販用タイヤのグローバル展開
- 低燃費新車用タイヤの採用/納入拡大



乗用車用低燃費タイヤ「BlueEarth」シリーズ第1弾として「BlueEarth AE-01」を2010年に発売

事業ポートフォリオの強化

タイヤ生産財事業の比率向上

- 農業機械・建設車両用タイヤメーカー ATG(アライアンスタイヤグループ) 買収
- 産業車両用タイヤメーカー 愛知タイヤ工業を買収



オフハイウェイタイヤ専門メーカー「Alliance Tire Group(ATG)」を2016年に買収



GD2020(グランドデザイン2020) 2018年度~2020年度

各事業の強みを再定義した成長戦略を実行

タイヤ消費財事業

プレミアムタイヤ市場における存在感を向上

- プレミアムカー戦略 13車種採用
- ウィンタータイヤ戦略 3新商品導入
- ホビータイヤ戦略 6新商品導入
- コミュニケーション戦略 HOONIGAN GYMKHANA 2020実施



▶ ポルシェ「カイエン」やBMW「X3」などに採用されたグローバルフラッグシップタイヤ「ADVAN V105」



◀ オールシーズンタイヤ「BlueEarth-4S AW21」

タイヤ生産財事業

タイヤ生産財を次の100年の収益の柱へ

- ATGが事業を牽引
- 北米TBR(トラック・バス用タイヤ)工場の供給を改善

MB事業

得意分野への資源集中

- 自動車部品: 北米での自動車用ホース配管納入拡大
- 海洋事業: 世界最大の超大型空気式防舷材納入

売上収益におけるタイヤ生産財事業の構成比

GD2020 目標

タイヤ生産財を次の100年の収益の柱へ

2020年 実績

